

患者さんパンフレット

四国がんセンター
消化器内科





私たち医療スタッフは

- I 入院や検査に対する不安を軽減し最良の状態での検査が受けられるようにお手伝いします
- II 検査後、合併症を起こさず順調に経過できるようにお手伝いします





肝生検を
受けられる方へ

さま

主治医

受持ち看護師

2008年3月1日 作成
2026年5月18日 改訂

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように**患者さんご自身の目標**と**医療スタッフの目標**をあげています

入院は約4日間の予定です

検査後の回復は、個人差があり体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます





今日の目標

- ・検査について理解できる

| <時間> | <予定> | |
|-------|------|--|
| | 入院 | <p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください） ・検温、血圧測定、身体測定 |
| 12:00 | 昼食 | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・血液検査 ・レントゲン撮影 ・心電図検査 ・医師より検査の説明があります ・サインをした同意書は看護師にお渡しください ・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください |
| | | <p>シャワー浴をしましょう</p> |
| | | <p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・血液をサラサラにする薬を飲んでいた方は、内服中止した日を医療スタッフに伝えてください ・他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします |
| 18:00 | 夕食 | <p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください ・基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります |
| 21:30 | 消灯 | <p><検査オリエンテーション></p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師より検査当日の流れを説明します ・検査中に呼吸をすることで肝臓の位置が変わるため、安全に検査ができるよう息止め（大きく吸って息を約10秒止める）の練習を行います |

【入院前のお願い】

爪の装飾（マニキュア、ペディキュア、マグネットネイル、ジェルネイル、スカルプネイルなど）は入院前に落とし、爪は短く切っておいてください
まつげのエクステンションをされている方はお知らせください

医療スタッフの目標

- ・入院生活や検査に対する不安がないように支援します





検査前の目標

- ・ 予定どおりに検査を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

6時以降は絶飲食です

血圧を下げる薬、痛み止めの薬を飲んでいる方は少量の水で飲みます
その他の薬は、内服しないでください

検査は午前中に行いますので、朝の食事はできません

10:00

検温、血圧測定
安全に検査を行うために以下のものは全て外してください

| | | | |
|--|-----------------------------------|--|------------------------------------|
| | <input type="checkbox"/> 入れ歯 | | <input type="checkbox"/> 腕時計 |
| | <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ | | <input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス |
| | <input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布 | | <input type="checkbox"/> ネックレス |
| | <input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ | | <input type="checkbox"/> 指輪 |
| | <input type="checkbox"/> お化粧 | | <input type="checkbox"/> ブレスレット |
| | <input type="checkbox"/> つけまつげ | | <input type="checkbox"/> ヘアピン |
| | <input type="checkbox"/> マニキュア | | <input type="checkbox"/> |

※眼鏡をかけて行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください

お渡しする手術衣に着替えます

ズボンと下着は着用したままでかまいません

検査開始までに、右手から点滴を始めます

気分を落ち着かせる筋肉注射を行います

注射後はベッドから動かないようにしてください

検査
30分前

検査
5分前

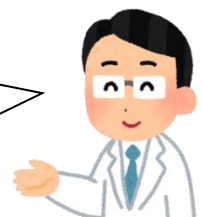
ベッドで検査室に移動します（2階E受付）

安全のため、ベット柵をつけます

※貴重品は、ご家族にお渡しするか、セーフティBOXで保管してください

医療スタッフの目標

- ・ 予定どおり検査が受けられるように支援します



検査中の患者さんの様子

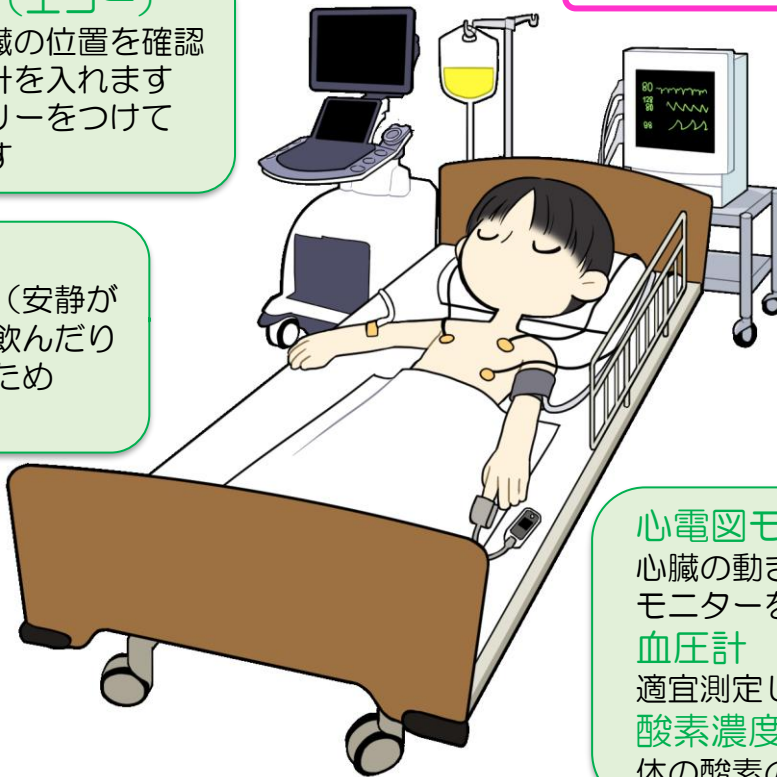
超音波診断装置（エコー）

エコーを使って肝臓の位置を確認しながら、安全に針を入れます
検査中はお腹にゼリーをつけて機械を軽く当てます

検査中は部屋を暗くします

点滴（右手）

検査前から検査後（安静が解除されるまで）飲んだり食べたりできないため点滴があります



心電図モニター

心臓の動きを確認するモニターをつけます

血圧計

適宜測定します

酸素濃度測定器

体の酸素の状態を観察します

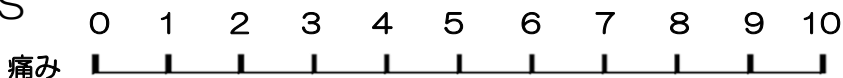
検査は仰向けの姿勢で行います
医師の指示により右腕を頭の方に挙げて検査することがあります
同じ姿勢が辛いときは看護師にお知らせください

痛みについて

痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）

数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS



全く痛くない

これ以上耐えられないほど
ひどい痛み

2) フェイススケール



0

1

2

3

4

5

痛みがない

少しか
痛い

もう少し
痛い

もっと
痛い

かなり
痛い

もっとも
痛い



検査後の目標

- 出血がない
- 38.0℃以上の発熱がない
- お腹の張りがない
- 痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる

検査終了後、ベッドで病室へ戻ります
検査後は、時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- 帰室時、帰室30分、60分、2時間、14時、19時に行います
（これ以外にも必要なとき測定します）

活動

- 帰室後2時間はベッドで安静にしてください
（体の向きを変えることはできますが、立ったり座ったりしないようにしてください）
- 2時間経過し、医師の診察で問題なければ、病棟内を歩くことができます
（動ける範囲は、病棟内のみです）

排泄

- 安静中は、ベッド上で尿器または便器を使用して行います
- 医師の診察で問題なければトイレに行けます

点滴

- 安静中は点滴があります

初めて歩くときは、
看護師が付き添います

痛み

- 痛みがあるときには痛み止めを行います
- 痛みがある場合は、看護師にお知らせください

うがい

- うがいはベッド上で行うことができます（初回は看護師がお手伝いします）

食事

- 安静中は飲んだり食べたりできません
2時間経過し、吐き気がなければ飲水、食事ができます

お薬

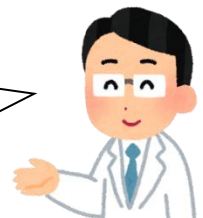
- 昼食後の薬がある方は、食後に服用します（抗凝固薬、抗血小板薬以外）
- 血液をサラサラにする薬を飲まれていた方は、再開日をお伝えします

創部

- 出血がなければ、医療者スタッフがガーゼから絆創膏に変更します

医療スタッフの目標

- 検査後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- 出血がない
- 38.0℃以上の発熱がない
- お腹の張りがない
- 痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- 退院後の日常生活の注意点について理解できる

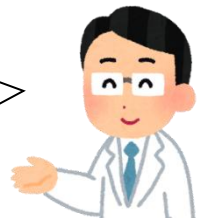
| <時間> | <予定> |
|-------|------------------------------------|
| 6:00 | 起床 検温、血圧測定 |
| 7:30 | 朝食 洗面、歯磨きをしましょう |
| 10:00 | 血液検査 検温、血圧測定 出血がなければ絆創膏を外します |
| 12:00 | 昼食 |
| 18:00 | 夕食 |
| 21:30 | 消灯 |

検査後の注意点

- 検査後は、しばらく軽い痛みや違和感が出ることがあります
以下の症状がある場合は、医療スタッフにお知らせください
 - 強い腹痛、右肩の痛みが続く
 - 刺入部からの出血がある
 - 38.0℃以上の発熱がある
 - めまい、ふらつき、冷や汗
 - 顔色が悪い、動悸がする
- 清潔
 - 刺入部は清潔、乾燥を保ち、強くこすらないようにしましょう
 - 入院中はシャワー浴をしましょう
 - 退院後は、湯船に浸かっても構いません
- お薬
 - 血液をサラサラにする薬を服用の方は、再開時期を必ず守ってください

医療スタッフの目標

- 創部や腹部の症状を観察し、合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院日 月 日



今日の目標

- ・退院後の日常生活の注意点について理解できる
- ・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

10:00

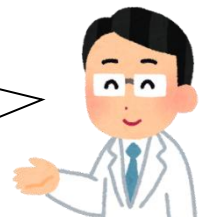
退院
退院前に忘れ物がないようにご確認ください
「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので、
2階でお支払ください

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないように支援します





- 腹痛があるとき
- 37.5℃以上の熱があるとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は
がん相談支援センターにご連絡ください

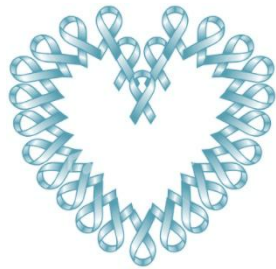
◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更

【平日】 13:00~17:00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112



肝生検を受けられる方へ